

新しい幸せを、わかすこと。



## 第69期 中間株主通信

2018年1月1日～2018年6月30日



ノーリツは環境省が認証した  
エコ・ファースト企業です。

株式会社ノーリツ

株主の皆さまへ To Our Shareholders



株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

代表取締役社長 國井 総一郎

### 2018年12月期（第69期）第2四半期連結累計期間決算概要

当社グループの2018年12月期（第69期）第2四半期連結累計期間の決算は、売上高が前年同期と比較して1,008億円（0.9%減）、営業利益は18億円（41.0%減）、経常利益は25億円（30.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億円（67.8%減）となりました。このような厳しい状況となったのは、売上高が減少したことに加え、銅などの素材価格が高騰したことが主な要因です。

#### 国内事業

国内事業は、売上高\*が746億円（前年同期比0.9%減）、セグメント利益は6億円（同65.7%減）の減収減益となりました。主力の温水空調分野は販売台数を増加させシェアを拡大し、売上高を微増の540億円としました。一方で厨房分野は

92億円（同7.3%減）と前年同期を下回りました。売上高が減少したことに加え、付加価値商材の伸び悩みや銅などの素材価格が高騰したことがセグメント利益の減少要因となりました。

#### 海外事業

海外事業は、売上高\*が309億円（前年同期比1.4%減）、セグメント利益は11億円（同6.7%減）と減収減益となりました。エリア別売上高は中国211億円（同1.5%減）、北米38億円（同5.3%減）、豪州32億円（同0.2%増）となりました。当社グループの海外事業売上高の約7割を占める中国の市況が、第2四半期に失速し、その影響を受け減収減益となりました。

※文中の各事業セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高または振替高を含んでおります。

## 2018年12月期（第69期） 通期業績見直し

当第2四半期連結累計期間の国内・海外事業の状況を踏まえ、2018年12月期の業績見直しを修正します。売上高を当初計画より100億円少ない2,100億円とし、営業利益は30億円少ない50億円に修正いたします。それに伴い経常利益を65億円に、親会社株

主に帰属する当期純利益を32億円にそれぞれ下方修正いたします。

中期経営計画の数値目標修正についての詳細は、ホームページの「株主・投資家向け情報」をご覧ください。



### ■2018年12月期 通期業績計画 修正

#### 主に国内事業の利益計画を修正

	当初公表値	修正公表値	当初差	前期比増減率	修正理由
売上高	2,200億円	2,100億円	△100億円	△2.2%	国内事業 上期実績を踏まえて修正
国内事業	1,530(70)億円	1,500(60)億円	△30億円	△1.2%	
海外事業	670(30)億円	600(30)億円	△70億円	△4.6%	海外事業 中国市況低迷の影響を考慮して修正
営業利益	80億円	50億円	△30億円	△25.5%	
国内事業	50億円	25億円	△25億円	△38.1%	
海外事業	30億円	25億円	△5億円	△6.2%	
経常利益	88億円	65億円	△23億円	△19.7%	
親会社株主に帰属する当期純利益	58億円	32億円	△26億円	△40.8%	

※数値は外部取引額、( )内は内部取引額

## 中期経営計画「Vプラン20」見直し（2017～2020年度）

あわせて、直近での外部環境の変化と実行課題の進捗を直視し、2020年度までの中期経営計画「Vプラン20」を見直します。最終年度の売上高を当初計画より200億円少ない2,200億円とし、営業利益を100億円に修正いたします。経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益も110億円、65億円にそれぞれ下方修正いたします。

為替の変動や素材価格高騰および、国内需要縮小、中国市場の成長鈍化など計画立案時からの環境変化によるマイナス影響と当社グループの現状を踏まえて数値目標の修正を行います。

ただし、現在進めている事業ポートフォリオの再構築、国内

事業の収益力強化、海外事業の継続拡大、企業風土の改革といった重点施策に変更はありません。特に、低迷が続く国内事業においては収益力強化をより思い切った形で進めていきます。

2019年4月から、システムキッチンの一部業務を外部に委託します。現在、連結子会社関東産業株式会社で行っているシステムキッチンの開発ならびに生産機能を、前期に業務提携に関する基本合意書を締結したトクラス株式会社へ委託し、固定費の変動費化を図ります。なお、販売・アフターサービスは従来どおり当社にて実施していきます。

海外事業は商品力を強化し、売上高の拡大による利益成長を図ってまいります。

### ■中期経営計画「Vプラン20」修正ポイント

直近での外部環境の変化と実行課題の進捗を直視し、2020年度までの中期経営計画を見直す

	当初	修正
業績計画	売上高 2,400億円 営業利益 240億円 経常利益 250億円 親会社株主に帰属する当期純利益 150億円	売上高 2,200億円 営業利益 100億円 経常利益 110億円 親会社株主に帰属する当期純利益 65億円
ROE	8%以上	5%以上
株主還元	継続的かつ安定的な配当	総還元性向 50%

## 株主還元の充実

また、2020年度までの株主還元方針を変更し、株主還元のさらなる充実を図ります。従来、継続的かつ安定的に配当を実施することを基本方針としてまいりましたが、2020年度までの

間、当社の財務状況および今後の成長性とのバランスを考慮し、自己株取得を含めた連結ベースの総還元性向50%を目標とし、より積極的に株主の皆さまへの利益還元に努めてまいります。

## 1 2018年秋の新製品発表会を開催

2018年8月に発売したガスビルトインコンロ「piattoマルチグリル」の新製品発表会、試食会を6月に開催しました。

新製品は中級価格帯でありながら、高級価格帯「PROGREシリーズ」に採用し、グリル部で手間なく多彩な調理ができることで人気の“マルチグリル”を搭載し、増加する共働き世帯を応援します。

また、7月には9月発売の家庭用ハイブリッド給湯・暖房システム「ココアHYBRID」の新製品発表会を開催しました。新製品は、政府が推進する家庭の年間一次エネルギー消費量が正味でゼロとなる『ZEH（ゼッチ）』（ネット・ゼロ・エネルギーハウス）の普及に大きく貢献する給湯暖房システムです。新製品にはおふろの“見まもり機能”も搭載しました。脱炭素社会の実現と年々増加傾向にある入浴事故の軽減など、社会課題の解決に向けた新製品です。



## 2 兵庫県小野市の亥ノ子(いのこ)池に水上太陽光発電所を建設

全国一多い兵庫県の農業用ため池を活用し、小野市の亥ノ子(いのこ)池に、当社初となる水上太陽光発電所を建設し発電を開始しました。2018年3月20日には、当社関係者とため池を所有する小野市浄谷町自治会、工事会社が参列する中、竣工式を執り行いました。

同発電所は、太陽光発電モジュール4,600枚をフロートに取り付け、池に浮かべて発電を行います。年間発電量は約135万kWhに達する予定で、これは一般家庭の約375世帯分（1世帯当たり3,600kWh/年で算出）に相当し、年間約650トンのCO<sub>2</sub>の削減効果を見込みます。発電した電力は再生可能エネルギーの固定価格買取制度に基づき、全量を電気事業者に売電します。



### 新商品情報

#### New Products Information

1 2018年  
8月発売

ガスビルトインコンロ  
「piattoシリーズ」

上質な高級感あふれるデザインへ一新。直感で選ばれるを実現。「piattoマルチグリル」には高級価格帯で人気の“マルチグリル”も搭載。

**piatto**  
ピアット



#### New Products Information

2 2018年  
9月発売

無線LAN対応の給湯器リモコン  
「RC-G001EW」

スマートフォンで入浴者を“見まもり”。離れた家族のお湯の使用状況も確認。  
※「GT-C62シリーズ」「GTH-Cシリーズ」に対応



台所リモコン



浴室リモコン



### 3

## 国際見本市「2018年北京ISH展示会」に、能率(中国)投資有限公司が初出展

能率(中国)投資有限公司は北京で開催された住宅設備機器の国際見本市「2018年北京ISH展示会」に初出展し、北米市場向けの全一次コンビボイラーや、中国市場向けのコンビボイラーとガス温水暖房専用熱源機などを展示し、技術力の高さをアピールしました。

昨今、中国政府が石炭からガスへのエネルギー政策転換を進めていることから、当社商品へ高い関心が集まりました。



### 4

## 社会貢献活動の取り組みとしてフードドライブを実施

当社グループは、持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals: SDGs) 達成に向け取り組みを行っています。SDGsが掲げる17の目標のうち「1.貧困をなくそう」、「2.飢餓をゼロに」、「3.すべての人に健康と福祉を」、「10.人や国の不平等をなくそう」という目標への対応を目指し、神戸本社近郊の事業所で、廃棄物削減や社会貢献を目的に特定非営利活動法人フードバンク関西へ食糧や飲料を寄付する取り組みをはじめました。その他にも事業を通じた活動として、環境配慮商品の普及や高齢者対応商品の開発、障がい者雇用拡大や給湯器リサイクルなど、SDGsを意識した取り組みを進めています。

※特定非営利活動法人フードバンク関西は、「関西財界セミナー賞2018 特別賞」の普及や「地域再生大賞 優秀賞」に選ばれたNPO法人です。



SDGs (持続可能な開発目標) は2015年9月に国連総会で採択された、2030年までに達成すべき人類およびサステナビリティに関する17の目標です。企業には創造性とイノベーションを発揮し、課題解決に向けた参画が求められています。

### 5

## 日本ガス協会から「2018年度技術大賞・技術賞・技術奨励賞・業務功労賞」をそれぞれ受賞

日本ガス協会による「2018年度技術大賞・技術賞・技術奨励賞・業務功労賞」の授与式が行われました。

2016年度に開発した「エネファームtype S」(株式会社ノーリツ・アイシン精機株式会社)が技術大賞を、自動調理機能付きガスオーブンの開発(株式会社ハーマン・三洋テクノソリューションズ鳥取株式会社)、業務用3kW-SOFC コージェネレーションシステムの開発(株式会社ノーリツ・京セラ株式会社)が技術賞を受賞しました。

本賞は、日本ガス協会の主催・選考により、ガス事業の発展に顕著な功績のあった独創性や発展性に富む画期的な技術を表彰するものです。



#### New Products Information

### 3

2018年  
9月発売

## 家庭用 「ハイブリッド給湯・暖房システム」

空気熱とガスで効率よくお湯をつくり、省エネ・環境性に優れた家庭用「ハイブリッド給湯・暖房システム」をリニューアル。入浴事故の軽減に向けておふろの“見まもり機能”を搭載。ブランド名を「ユコアHYBRID」と名付け、普及を促進します。なお、12月には集合住宅用も発売する予定です。



#### New Products Information

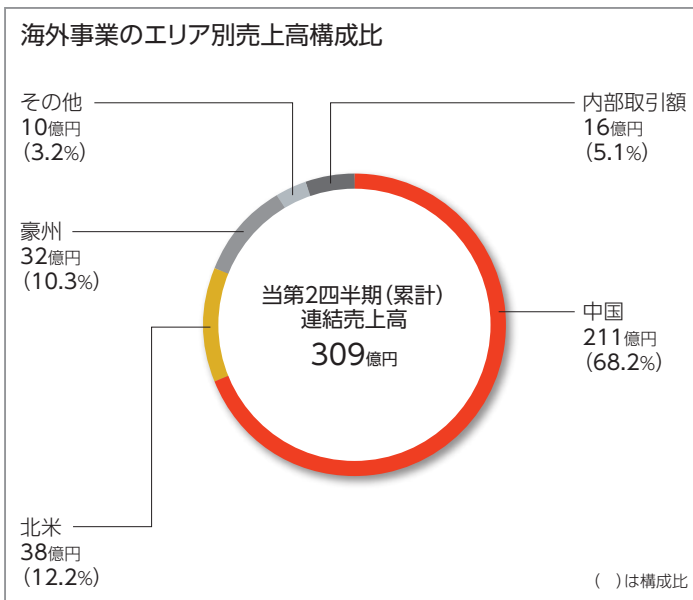
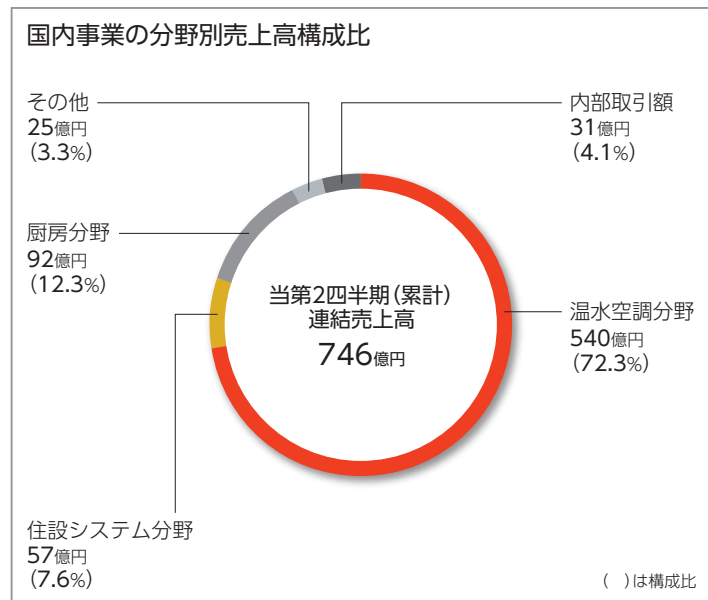
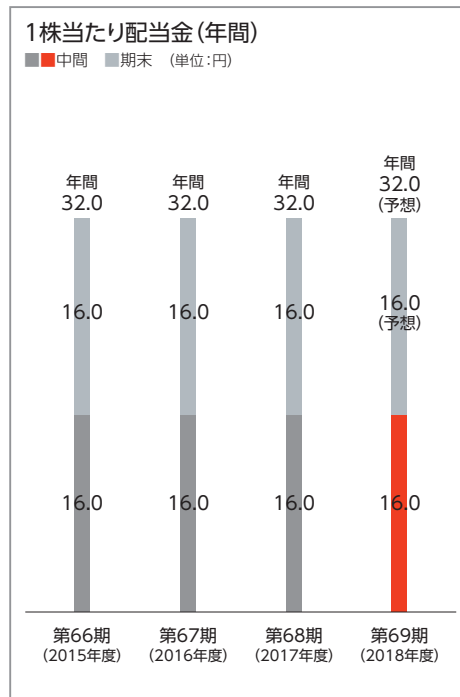
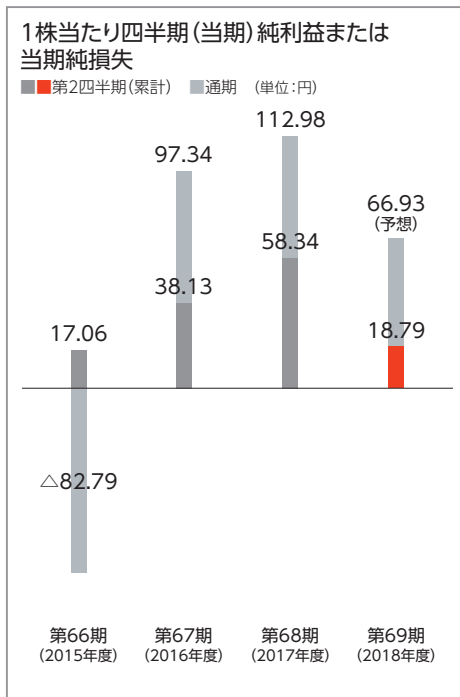
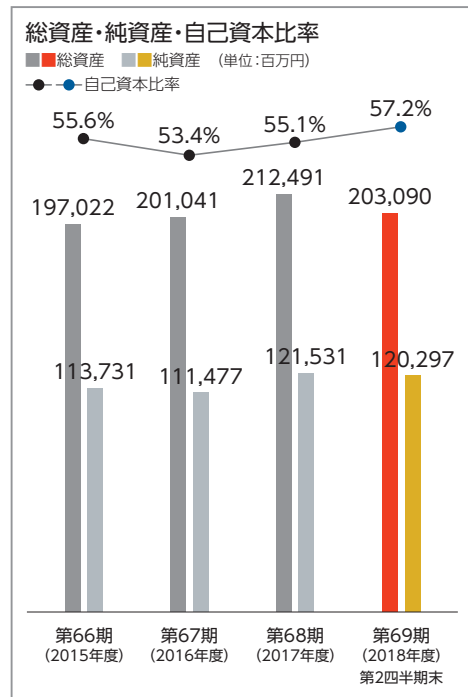
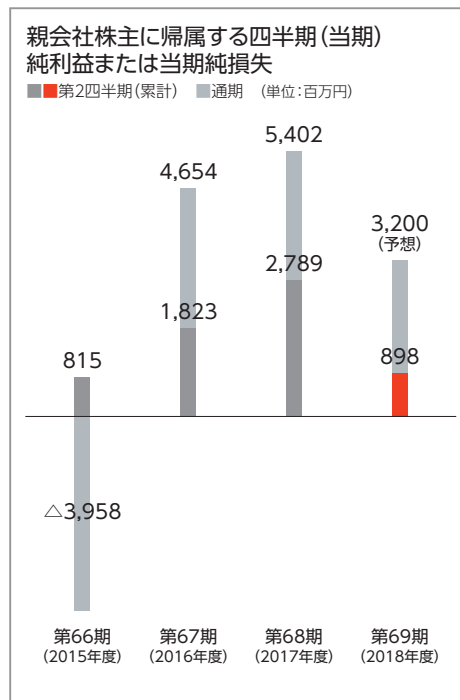
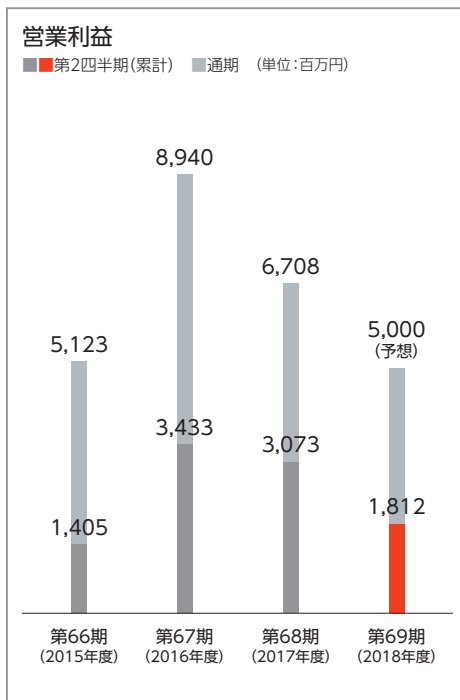
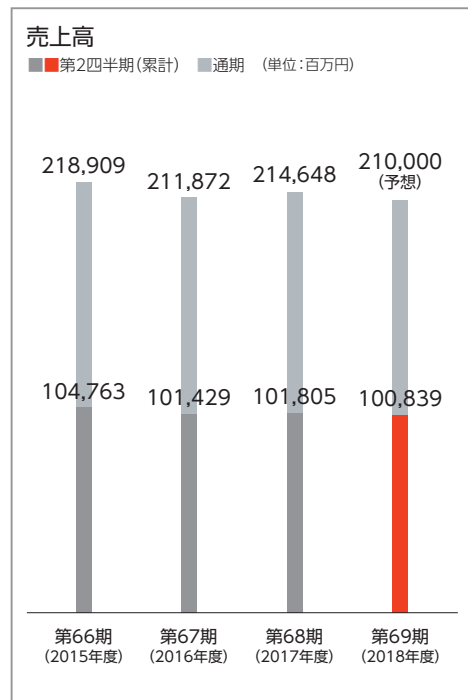
### 4

2018年  
9月発売

## 能率(中国)投資 有限公司 次世代給湯器

中国の環境規制に対応し、性能も向上させた次世代給湯器を発売。漏電防止、ホットロック(給湯温度48℃以上をロック)、チャイルドロックなどの機能を搭載した安心・安全な給湯器です。





会社データ

商号 株式会社ノーリツ  
 英文名 NORITZ CORPORATION  
 本社所在地 神戸市中央区江戸町93番地  
 設立 昭和26年3月10日  
 資本金 20,167百万円  
 従業員数 2,815名(単体)  
 (2018年6月30日現在)  
 営業品目 ガス温水機器、石油温水機器、温水  
 暖房システム、空調機器、ガスファン  
 ヒーター、産業用太陽光発電シス  
 テム、太陽熱温水器、システムバス、  
 システムキッチン、洗面化粧台、厨  
 房機器、業務用浴室設備機器など

取締役および監査役/執行役員

代表取締役社長	國井 総一郎	常務執行役員	廣岡 一志
取締役兼専務執行役員	仲村 貴文	執行役員	澤本 宏明
取締役兼常務執行役員	水間 勉	執行役員	久保田 典男
取締役兼常務執行役員	腹巻 知	執行役員	東内 雅典
取締役兼常務執行役員	廣澤 正峰	執行役員	久内 雅志
取締役兼常務執行役員	竹中 昌之	執行役員	瓜生 尚志
取締役(社外)	小川 泰彦	執行役員	綾川 正
取締役(社外)	高橋 秀明	執行役員	井上 隆史
常勤監査役	澤田 考之	執行役員	楠 克博
常勤監査役	綾部 剛	執行役員	池田 英礼
監査役(社外)	白井 弘	執行役員	内田 知浩
監査役(社外)	正木 靖子		

株式の状況 Stock Information (2018年6月30日現在)

発行可能株式総数 .....156,369,000株  
 発行済株式の総数 .....50,797,651株  
 株主数 .....4,628名

大株主の状況

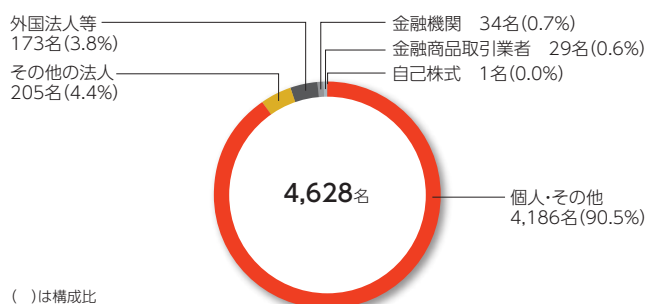
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
第一生命保険株式会社	2,303,100	4.82
株式会社三井住友銀行	2,199,695	4.60
ノーリツ取引先持株会	1,736,209	3.63
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,582,100	3.31
株式会社長府製作所	1,520,000	3.18
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,442,500	3.02
THE CHASE MANHATTAN BANK, N. A. LONDON	1,437,600	3.01
太田敏郎	1,350,100	2.82
ノーリツ従業員持株会	1,249,215	2.61
ノーリツ得意先持株会	1,119,400	2.34

(注1) 当社は自己株式2,986,419株を保有しておりますが、上記の表には記載していません。  
 (注2) 持株比率は、自己株式2,986,419株を控除して計算しております。

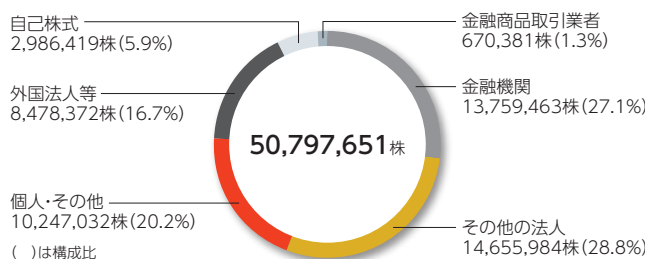
株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当金受領株主確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
上場証券取引所	東証第1部
公告方法	電子公告 <電子公告掲載ホームページアドレス> <a href="http://www.noritz.co.jp/">http://www.noritz.co.jp/</a> (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告を行います)
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況



(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

製品に関するお問合せ先  
 ノーリツコンタクトセンター 0120-911-026  
 (平日:9:00～18:00、土日祝:9:00～17:00)  
 (携帯電話から 0570-064-910)

